



# Viva enjoy club !

成瀬台エンジョイクラブ会報 24号

2014年6月16日  
発行: 成瀬台エンジョイクラブ  
発行人: 会長 小山田勝雄

## 発足10周年記念祝賀パーティー

4月12日ゆりの木会館ホールに於いて、84名の会員の方々が参加し“10周年記念祝賀パーティー”が開宴されました。

ケータリングで和洋中の料理をセンターテーブルに配し、ビュッフェスタイルで、吉田相談役の乾杯挨拶で始まり、岩井相談役の一本締めまで、楽しく時間を忘れて大盛り上がりの祝宴でした。



吉田相談役の乾杯挨拶



料理の数々

祝宴



祝宴



岩井相談役の一本締め

## 第11回定期総会

2014年4月12日 ゆりの木会館ホール 17:00~18:00 出席者 84名



## 《20周年に向って思うこと》

発足10年の節目を迎え、更に次の10年をマンネリ化しないよう、今まで以上に創意工夫し、活発な活動が必要となります。

11年目のスタートで役職に就いております方々に、抱負を語って戴きました。

「発足10年記念誌」とともに、20周年に向っての指針としたいと思います。

---

会 長 小山田 勝雄

“日に新たに 日に日に新たに して また日に新たなり”

常に新鮮な好奇心を持ち、チャレンジ精神を発揮することで、何時までも若々しく明るく楽しく、シニアライフをエンジョイすることが出来ることと思います。

高齢の人には三つのタイプがあるという。「まだ若い人」「昔は若かった人」「一度も若かったことのない人」。当クラブの会員は「まだまだ若い人」であって欲しい。

20周年記念を皆で“若くなったねー”を合言葉として迎えたいと思う。

---

副会長 寺山 勝治

成瀬台の高齢者率（65歳以上の割合）は43%で、町田市の中で一番率の高いところだそうです。現在の日本が大体23%（2010年調）、50年後は未曾有の高齢化社会といわれても39.9%（2060年の予想）です。

そんな街を明るく生き生きとさせているのは、成瀬台エンジョイクラブ会員の活躍です。役員任期中、微力ながら精一杯頑張ります。

---

副会長 徳 美恵子

～地域の皆様に感謝～ 平成23年、カメラ同好会・卓球同好会に入会し、その後麻雀同好会・健康体操（土）同好会にも入会しました。

そんな中、何の知識もないまま、「名簿の管理だけでいいよ」ということで、成瀬台エンジョイクラブの副会長という大役を引き受けてしまった。役員の方々、顧問の皆様のご理解もあり、“多少は役にたっているのかな～”と疑心暗鬼のまま現在に至っております。

主人は、10年前から体調をくずして、会に参加できませんが、私の活動から、この地域に在住していることを感謝しております。

高齢者が増えてきている地域ですが、お互いに助け合い、日々の生活をエンジョイ出来るようにしたいものです。今後とも皆様のご協力をお願い致します。

---

会 計 藪野 了平

生まれて此の方一度も経験のない会計を引き受けて一年が経過しました。

当初は、脳死寸前の頭に多少でも刺激が与えられるのではと期待もしておりましたが、昨今の会計はパソコンやら電卓が勝手に計算をしてしまいますのでこれも全くの期待はずれです。

それでも、何がしかの緊張感を与えてくれますので後一年頑張ってみますか。

会計監査 小野 美佐子

会計監査の役をとの話があった時、私に出来るのかしらと不安に思ったのですが、会員の皆様のお役に少しでもなればと、お受け致しました。

この成瀬台に越して来て、最初の7年間は仕事をしていたので地域のことは全く分かりませんでした。成瀬台エンジョイクラブに入会し、沢山の方々との出会いがあり、毎日を楽しくエンジョイしております。

これからも一生懸命頑張りますので、宜しくお願い致します。

---

相談役 吉田 秀穂

当クラブ発足の翌年。鶴岡、横地のお二人の副会長が訪ねて来られ、ちょっと相談がと、つくし野のレストランへ。

お話を伺うと、小生に会長をやって欲しいと、状況説明を交え、強い要請がありました。断り切れずお受けすることになりましたが、お陰さまで、充実した楽しいシニアライフをエンジョイすることが出来、今は感謝で一杯です。 謝々！！

---

相談役 吉澤 英治

「10年が過ぎて」

当クラブも誕生して10年を越えましたが、私にとっては、「あっという間」の10年だった気がします。これからの10年においては、当初の約束事は守りながらも、それに汲汲とすることなく、その時々ニーズに沿った新しいクラブへの変化をも取り入れるべく、役員・同好会世話人による“運営委員会”での活発な話し合いを期待します。

---

相談役・テニス同好会世話人 岩井 治

20周年への期待と願望！！

発足10周年記念式典は盛大に終えることが出来ましたことおめでとうございます。

これからの20周年の道のりは大変なことと感じておりますが、“気合の人生”から“心の変革”がだいじな要素になるのではないのでしょうか・・・？

例えば；“何とかなるさ”とか“これくらいいいか”とか、人生観を入れ替えることが大事になってくることでしょう。

---

相談役・男の料理同好会世話人 大島 康介

総会では、発足10周年を迎え益々活発な活動の継続を誓いました。

これまでの10年とこれからの10年の大きな違いは、今までと同じ様に身体がついてこないところにあります。男の料理においては体のケアに留意したメニュー、調理を心がけてゆきたいと思います。

食べ過ぎ、飲みすぎとならぬよう楽しい時を過ごしてゆきたいものです。

クリーンウォーク同好会 福田 昭博

ある日のクリーンウォーク同好会活動感想！

天候にも恵まれ、軽く汗も出て来る位の9500歩の散歩でした。

最近のごみが減りボランティア袋が一杯になることはなくなりましたが、相変わらず通勤などで人通りの多い通りは、タバコの吸い殻、PETボトルとレジ袋などのビニールが多いですね。通がかりに会う方からご苦労さんと言ってもらえるとうれしいですね。

今後とも元気に歩きましょう。皆さんの更なる参加を待っています。

---

カメラ同好会世話人 瀬戸山紀久子

発起人の小西氏、講師の森崎氏が長きにわたりご尽力、ご指導され、礎を築いて下さいました。会員それぞれレベルも向上し、皆、個性の光る作品に熱意を感じます。写真の持つ力で明るく更にパワーアップできたら幸いです。いくつ年を重ねても楽しめる会が根づいた喜びを、これからも変わることなく発展していきます様、願っております。

---

囲碁同好会世話人 古谷 淑彦

6月に入ったばかりで、西から北関東から「真夏日」の便り。夏本番にはどうなるのか、W杯サッカーと同じほど気をもむ。

とはいえ、囲碁同好会は淡々と週2～3回、打碁を楽しむ。打った石を悔やみ続けるでもなく、仲間と過剰に競うでもなく。碁をおぼえて急に強くなる子供たちが羨ましい。

ルールは極端に少なくせに、奥の深そうな囲碁。 成瀬台エンジョイクラブ囲碁同好会をよろしく。

---

書道同好会世話人 大羽 雅子

成瀬台に住んで四十年！

近くの買い物で顔は知っているけど、挨拶していない人いっぱいいます。

当クラブに入ったお陰で、会話返する人が、とても増えました。本当に嬉しいことです。

これからも元気で、少しでも長く楽しく続けられる様に元気でいたいと思います。

---

音楽同好会・西（B）地区 世話人 山田 秀子

成瀬台エンジョイクラブのお話を聞いたとき、素晴らしいアイディアに感動しました。あまりよく知らない地域の人たちと友好を深めることの重要性を感じていたのです。

ほんとうにうれしく仲間に入れていただいて十年たちました。

旅行や音楽同好会といろいろな人たちと親しくさせていただき、皆さんと輝く笑顔で楽しく送れる毎日に感謝しています。

---

スケッチ同好会世話人 新田 一誠

スケッチ同好会は現在21名、2006年の発足以来8年目を迎えます。カメラとの合同展も好評にて、次回、第4回合同展もようやく会場確保ができ、実施の目途が立ちました。20周年に向けては、メンバー歴10年、15年、20年の人の表彰など考えたらどうかと思っています。また、新人確保のアピールも積極的に行っていきます。

麻雀同好会世話人 長尾 光博

成瀬台エンジョイクラブ初代会長、故「森田 勇」様が逝去された年の春に作られた「麻雀同好会」の世話人を、前任法福氏から引き継ぎ、この秋には森田さんの三回忌とその奇縁に驚いております。たまたま当家が森田宅の隣に引っ越して来て以来親しくさせて戴いておりました。今は「麻雀同好会」で亡き森田さんを偲びつつ、牌を握りたいと思います。

---

健康体操同好会・2丁目地区 世話人 宮村 亜由子

健康体操同好会（会員30名）は、毎週火曜日月4回（うち2回は自主練）午前10時から12時まで、広崎先生のご指導のもと楽しく活動しています。美しい曲や、懐かしい曲に合わせ全身をストレッチしたり、リズムに乗って軽快にステップしたり、また大切な足指をマッサージしたりと、盛り沢山なプログラムをいただいています。私達も何時の間にやら高齢者になり、外に出て皆さんと出会い、おしゃべりをしたり笑ったりしながら、地域の中で健康な毎日をエンジョイしていきたいと思っています。

---

健康体操（土）同好会世話人 寺 峰 弓子

今年の春に10周年記念誌を頂きました。カラフルで内容の充実した素晴らしいものでした。総会の席では、20周年に向けてのお話もあり、私も10年先現状維持出来ていて、皆様とご一緒に色々な活動を楽しめていたら、どんなに嬉しいことかと思っています。ベラ（我家の老犬）その時はもういないだろうけれど、私達が元気でいられるように、一緒に祈っていてね！！

---

太極拳同好会世話人 鈴木 喜六

10年後の私達と太極拳こうありたいな！の希望です。

- ① みんな仲良く。これは一番大事なことで、若い仲間も増えて楽しくやっています。
  - ② 老いてこそその太極拳。脚が弱まって片足立ちが出来ない人は、両足立ちのまま、などの自己流ですが、80歳なので許されています。
  - ③ なるべく美しく。美とは自己満足「自分はうまい」との自信で楽しく続けています。今後とも、よろしくお願いいたします。
- 

太極拳（土）同好会世話人 遠山 津多子

私はクモ膜下で生き返ってきて数か月経った頃、成瀬台エンジョイクラブに入会しました。はや5年！！。当初は歩くだけで精一杯、お手伝いも免除していただきスタートしたのですが、お仲間に助けられ、先生に褒め育てをしていただき、お蔭様で元気な今があります。今年は皆様にご恩返しのお気持ちで臨んでいます。

大過なく終わられますよう、宜しくお願いいたします。

---

山歩き同好会世話人 奈良 信一

2年前に「山歩き同好会」に入会、今日まで年相応の山行に楽しく参加してきました。自治会も当会も、構成メンバーの高齢化に伴い脱会者が増加する傾向にあります。

老後の過ごし方は人によつて千差万別、その中で趣味趣向を同じくする仲間が集い行動を共にする楽しさは格別です。当会の存在意義は、正にそこにあります。今後、メンバーの創意と工夫で一層の発展が期待されます。

卓球同好会・南地区 世話人 川瀬 龍二

当クラブも10周年を迎えさらに将来に向けて同好会活動を活発に継続維持していくには、健康第一で生活の質を上げ、充実した日々を過ごす事が前提となります。

ちなみに、「長寿の心得」として“還暦:六十歳でお迎えの来た時は只今留守と云え” “古希の時はまだまだ早いと云え” “喜寿の時はせくな老楽これからよと云え” “傘寿の時はなんのまだまだ役に立つと云え” “米寿の時はもうすこしお米を食べてからと云え” “卒寿の時はそう急がずともよいと云え” “白寿の時は頃を見てこちらからボツボツ行くと云え” だそうです、頑張りましょう。

---

ゴルフ同好会世話人 三浦 博

ゴルフ同好会40名の皆さんとともに、大自然の醍醐味を満喫して、ゴルフを楽しみながら、「生涯青春の気持」を保ち続け「心・技・体の健康づくり」の一助となりますよう一緒に取り組んでいきます。

よろしくお願いいたします。

---

グラウンドゴルフ同好会世話人 五十嵐カツエ

毎週水曜日、午前9時より成瀬台公園でプレーしています。

道具は市役所からお借りしているので、一切個人の持ち物は要りません。

四季折々の自然に囲まれて、思いっきり、笑ったり、喋ったり楽しい時を過ごしております。更に健康的なのは、歩数4000以上は必ず達しています。

決してハードではなく、個人プレーなので、皆さんにご迷惑を掛ける事ありません。

---

西地区(A) 世話人 寺山 恵美子

成瀬台エンジョイクラブの地区世話人をさせて頂いて7年が過ぎました。

この仕事のお陰で顔見知りが増えました。その方達との交流も増え、仲良くしています。都会では近隣との付き合いが薄くなりがちですが、この成瀬台は当クラブの活動で、多くの方が生き生きと活躍しています。

この街に住んで良かったと思っています。

---

東地区世話人 村木 瑞枝

成瀬台に住み始め、今年の夏で40年になります。人生の半分位を成瀬台の皆様にお付き合いいただき、ご近所の暖かさに幸せを感じ、自然に生まれる絆の大切さを想い感じる昨今です。地区合同という名前で幾つかに分かれて始まった絆は、その後連携をとった自治会という大きな絆に発展しました。そのようなとき生まれた「成瀬台エンジョイクラブ」は、今年で10周年を迎えました。この優しい素敵な絆の育みに、そして少しでも皆様のお役に立てるように頑張りたいと思います。

北地区世話人 中村 幸江

成瀬台エンジョイクラブが11年目を迎え、これ程長く続けられたのは役員の方たちの努力の賜物と思います。クラブの活動内容を他地区に住む友人たちに話しますと、年  
老いてからご近所同士こういう活動が出来ることを大変羨ましがられます。私は初期から太極拳でお世話になりようやく形になって、継続は力なりとつくづく実感しました。

クラブの益々の発展を願い微力ながら地区世話人として協力していきたいと思います。

---

中央地区世話人 谷川 隆治

中央地区の世話人も、早いもので五年目に入りました。毎日が自分にとって一番若い日であると思い、今後も同好会活動に参加し楽しい日々になるよう頑張りたいと思っています。六年後の東京オリンピック、十年後の成瀬台エンジョイクラブ二十周年が向かえられたら幸せですね。

---

1丁目地区世話人 米澤 元健

地区世話人をさせて戴き、今年で四年目となります。年に数回、本部からの配布物をお届けしています。今は一丁目の皆様は大変お庭の手入れがお上手で薔薇とツツジが満開です。私はいつも感心しています、花を愛する人の心根は自然の命を愛する優しい人だと思っています。その心根とお庭の花を眺めながら、時々のお知らせを配布させていただいています。

---

4丁目地区世話人 瀧口 由紀子

私は以前保険会社のサービスメイトとして一軒一軒訪問していた経験があり、地図にも慣れていました。そのため、お役に立てればと考えて、お引き受けして二年目になりました。当初は、地図を見乍ら回るのは時間がかかりましたが、今では見なくても回れるようになりました。皆様が良い方で、いたわりのお声を掛けて下さり恐縮しております。どのように準備をして配ろうかしら、お忙しい時間ではないかしら、この時間はいらっしゃるかしら、チャイムを押すのもためらいます。しかし、お役に立てるということが喜びです。

---

東玉川学園地区世話人 小谷 直

成瀬台エンジョイクラブの会員、そして笑いの絶えない同好会に入会させて頂き、日々体を動かすことが大好きな私として、早や6年を迎えようとしております。おかげ様で、たくさんのお友達も出来、又、体力的にも元気で、活発にエンジョイ致しております。

地区世話人のお手伝いも出来、会員への配布物、及び、資源ゴミの回収場所として、少しでも、お役にたてればと思い、協力させて頂いております。

これからも、益々、若い入会者が増えますように！！

## 第21回 バスハイキング

- 1、目的地 南アルプス奥大井川 「あぶとライン・ミニ列車」  
 1、日 時 平成26年5月28日（水） 6時30分出発 19時30分着  
 1、参加者 76名 （男性30名 女性46名）

今回もバスハイキングの成否をほとんど決定づけると言っても過言ではない天候に恵まれ2台の大型バスに分乗した76名の参加者を失望させることなく、無事に終了し何よりでした。ハイライトのアプトミニ列車も五月の陽をいっぱい受け輝くばかりの新緑のもとを走ることが出来て本当にラッキーでした。そば降る雨の中の走行もまた別な風情があるのかもしれませんが。日頃の喧騒を離れ、しばしの間ではありましたが山間の静寂に身を置いて、次の10周年に向けて命の洗たくなったことでしょう。

バス走行の時間が長かったためあまり時間をとれませんでした。地元の名産品の店の立ち寄りも極めて好評でした。皆さん店の品物が無くなるほどいっぱいの買い物をして地方の経済の活性化に多大な貢献をして帰路につきました。

今回初めて温泉をオプションとしました。手間もさほどかかりませんので、次回も温泉と温泉附近の散策を選択制にする予定です。

会計報告について 入浴代は個人支払いでしたが、便宜上（団体割引）前もって集め一括支払いしたものです。会計報告には計上しておりません。  
 その他は運転手お茶代(520円)とバス代の振込手数料(540円)です。

### 会 計 報 告

| 収 入       |         | 支 出     |         |
|-----------|---------|---------|---------|
| 参加費 (76名) | 228,000 | バス代(税込) | 172,800 |
| 補助金       | 30,770  | 高速料金    | 45,600  |
|           |         | 運転手謝礼   | 6,000   |
|           |         | ミニ列車乗車代 | 26,600  |
|           |         | 写真代     | 6,710   |
|           |         | その他     | 1,060   |
| 計         | 258,770 | 計       | 258,770 |





## フラワーロード(花壇)管理のお願い



会員の皆様には、何時もフラワーロード花壇の管理運営にご協力して頂きましてありがとうございます。早くも秋花の手入れが始まります。6月30日に植付を行います(予定)。日常管理は下記の通り全同好会にお願い致します。



| 担当同好会    | 管 理 日 程 |          |   |          |
|----------|---------|----------|---|----------|
| 麻雀       | 7月      | 6/29日(日) | ～ | 5日(土)    |
| テニス      |         | 6日(日)    | ～ | 12日(土)   |
| 健康体操     |         | 13日(日)   | ～ | 19日(土)   |
| 卓球       |         | 20日(日)   | ～ | 26日(土)   |
| クリーンウォーク |         | 27日(日)   | ～ | 8/2日(土)  |
| ゴルフ①     | 8月      | 3日(日)    | ～ | 9日(土)    |
| カメラ      |         | 10日(日)   | ～ | 16日(土)   |
| グラウンドゴルフ |         | 17日(日)   | ～ | 23日(土)   |
| 囲碁・書道    |         | 24日(日)   | ～ | 30日(土)   |
| 健康体操(土)① |         | 31日(日)   | ～ | 9/6日(土)  |
| 音楽       | 9月      | 7日(日)    | ～ | 13日(土)   |
| 太極拳(A)   |         | 14日(日)   | ～ | 20日(土)   |
| スケッチ     |         | 21日(日)   | ～ | 27日(土)   |
| 太極拳(B)   |         | 28日(日)   | ～ | 10/4日(土) |
| 男の料理     | 10月     | 5日(日)    | ～ | 11日(土)   |
| 山歩き      |         | 12日(日)   | ～ | 18日(土)   |
| ゴルフ②     |         | 19日(日)   | ～ | 25日(土)   |
| 健康体操(土)② |         | 26日(日)   | ～ | 11/1日(土) |

※今回より人数の多い同好会は2回担当していただきます。

## カメラ・スケッチ合同展

10周年行事の一環として、カメラとスケッチ同好会は1月15日からの5日間、市民ホールギャラリーで第3回合同展を開催しました。カメラの15名、スケッチの22名が傑作を選び、故菅原さんのスケッチ遺作を含めて多くの作品を出展しました。強風と厳寒の中、延べ350名余り(当クラブ会員130名弱)の多くの方々のご高覧、ご高評を頂き、会員一同感謝しております。そして、橋詰さんの「平和祈願仏」を背景に日本写真協会正会員の森崎さんに記念撮影をしていただき、世界の平和を願いつつ無事終了いたしました。



第3回 成瀬台エンジョイクラブ カメラ/スケッチ合同展  
2014年1月15日～1月19日 町田市民ホール

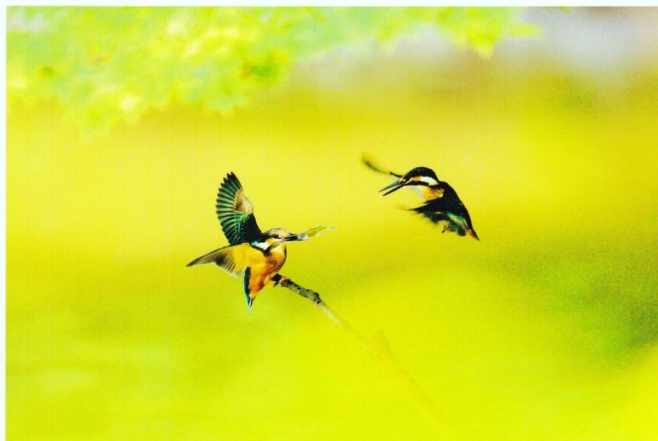
次回、第4回合同展は市民ホール改修工事のため、来年度にずれ込み、5月20日から5日間となります。

《快 拳》 国展「ニコン賞」受賞

カメラ同好会会員、福嶋幾男さんが。

第88回 国展写真の部で「初出展、初入選、初受賞」の快挙を成し遂げました。

薬師池公園内のカワセミペア、愛しい伴侶へ、必死で捕らえた新鮮な小魚をプレゼントする。その一瞬を見事にとらえた、愛を表現した作品で、ニコン賞という最高峰の受賞です。



《寄稿》 思いやり

東京ディズニーランドのレストランに勤務する、女性アルバイトが対応した実話です。

その日も店は、いつもと同じように多くの人で混雑していました。テーブルにいた若い夫婦が、二人の注文とは別に、お子様ランチの注文をしたので、「あの、どなたが召し上がるのでしょうか」とたずねました。レストランのマニュアルによると、お子様ランチは子供にしか提供できないことになっている。

夫婦は「実は…先月、4歳で亡くなった子供が、ディズニーランドに来るのをずっと楽しみにしていたので、その子の分もお願いします」。夫婦の気持を察した彼女は、笑顔で快く注文を受け、席の隣にもう一つ座る筈のない子供用の椅子を用意して並べた。そして、出来上がったお子様ランチをその前に優しく置き、「どうぞ、一緒にゆっくりお食事を楽しんで下さい」と言って頭を下げ、席を離れました。彼女のさりげない動きの中に、ほのぼのとした暖かさを感じ、感涙を覚えずにはいられない。

白峰

小さいのち

トカゲのチョコ太は我が家のアイドル。  
カメラを向けると、首をもたげてポーズをと  
る、その仕草がまた可愛い。

朝、庭に水をまいていると、かならず出てくる。「おはよう」。邪魔をするので水をかけるとビックリして逃げる。



「ハッハッハッ、ごめん、ごめん」。

こんなことが何度も繰り返された。

以前、チョロ太がいるのに気がつかず、踏んでしまったことがある。一瞬、動かないので「大丈夫か」とさわってみたら動いたのでほっとした。そしてある朝、庭で何やら鳥が騒がしい。出ると何かくわえている。

「アーッ」それがチョコ太を見た最後であった。次の日、いつも通り水をまくが、体の力が抜けたような気分だ。そう、そこには愛らしいチョコ太の姿はもうない。

「チョロ太ありがとう、さようなら」 白峰



♪♪♪♪♪ あ と が き ♪♪♪♪♪

- ★ 《快拳》私達の仲間がこの様に、大活躍されていることに、「嬉しく」そして「誇り」に思います。「受賞写真」と「タウンページ」の紹介記事を掲載致しました。
- ★ 《寄稿》会員の方からの寄稿です。「読んで頂く方に、直接その場面を見ていると感じて頂ければ…」とのことで寄稿者名はペンネームとしました。
- 『ほのぼのとした暖かさを感じたり』『小さな生き物の命を感じたり』と、何気ない日常生活の中での出来事を心で感じてみましょう。

★ 《寄稿》会員の方からの寄稿です。「読んで頂く方に、直接その場面を見ていただければ…」とのことで寄稿者名はペンネームとしました。

『ほのぼのとした暖かさを感じたり』『小さな生き物の命を感じたり』と、何気ない日常生活の中での出来事を心で感じてみましょう。